

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		太白だんだん				公表日	2025年 3月 7日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0				
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	法定配置人数を上回る人数配置をしております。お子さんの状況や瞬間的な場面でスタッフがより必要と感じる場面はありますが、送迎順の工夫や、スタッフ間の声掛けなどの連携を図り、そういう場面の解消に努めております。			
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	生活、作業、食事等場面やお子さんの状況によって環境を整備しております。また、バリアフリー化はしております。			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0				
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	静養室の活用や、お子さんの様子に合わせたスペースの活用をしております。			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0				
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	事業所評価は1回/年で行っております。頂戴しましたご意見に対し、スタッフ間で共有・検討し、業務改善に繋げています。		勤務時間によって制限があるため、工夫が求められていますが、出勤時間の調整等を行い、業務改善に向けてのミーティングの場を確保しております。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0				
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	5	他事業所との相互監査を行い、業務改善につなげています。			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0				
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0				
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0				
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0			定期的なミーティングやサポート会議を設定し、実施しておりますが、至らない点や不十分な点があるため、研修や時間的な調整等を行い、スタッフ1人ひとりのスキルアップにつなげています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0				
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	ホワイトボードやイラスト、文字などの標準化されたツールを用いてのアセスメント及び、事柄に応じた様子の観察、共有等を行いインフォーマルアセスメントを行っています。			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0				
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0				
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0				

16	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	支援開始前及び支援後には毎日必ずミーティングを行っています。時差勤務により全員の参加は難しい現状はありますが、不参加者に対しては別途、口頭・書面での引継ぎ、共有を図っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	日誌等の記録の内容に応じ、サポート会議を設定し、支援内容の検証・改善につなげられるようにしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	7	0		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	係活動への取り組みやスケジュール確認などを行っています。また、個別に予定の確認を行い、療育時間内の活動を取捨選択出来るよう関わっています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	児童の主治医やかかりつけ病院との連携を図っています。また、学校との情報交換を通して、支援・療育につなげています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	3	ご家庭の希望等により、全児童ではありませんが、事業所間での情報共有やご家庭を通しての情報共有を必要に応じて行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	必要や希望に応じて、情報提供を行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2	機会に応じて、研修を受講しています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	6	1	近隣の児童館との交流、法人内事業所合同運動会、同一建屋内保育園との交流を図っております。また、任意ではありますが、ボッチャ部では公式大会への出場や地域の方々との交流の場を設けております。	
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	開催のお知らせがある際には出席しております。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	5	毎月発行の通信の他に、事業所全体や公共の余暇活動のご案内等の情報提供はこれまでも随時行っておりました。個別のご家庭への支援も行っております。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	入所時に説明を行い、問い合わせがあった場合にも随時、説明を行っていますので、お気軽にご連絡ください。	
保護者への	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	対面等でご意向の聞き取りをしています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	5	父母の会や保護者会は現在実施しておりませんが、合同運動会や健康体操教室、ボッチャ部等のご家庭が参加できる活動を行い、ご家庭同士の交流を図れるような場を設定しております。	活動の場に、保護者の方にもご参加いただけるようご案内し、スタッフも介在いたします。

説明等	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	事案があった際はミーティングの場を設け、適切な対応を行います。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	毎月、「だんだん通信」の発行を行っています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	言葉だけでなく、文字やイラスト、写真などを用いて視覚化を行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	毎月第2(木)に体操教室を行っています。 また、夏季には“夏祭り”を開催し、地域に開いた活動を行っています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	今年度、対象者はおりませんが、対象者がいた場合には、しかるべき対応を行います。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	避難訓練の様子や内容を通信の他、提供記録や送迎時等にお知らせしております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	安全衛生委員会を設置し、共有・検討・研修を行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	虐待防止及び身体拘束適正化委員会を設置し、共有・検討・研修を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0		